



# Eleven News



令和8年(2026年)5月25日 発行責任 校長 川村 健市

## 自立～対話を通して課題を解決できる人になろう～

入学式、始業式で「つながる力」をつけていこう、というお話をしましたが、新学年がスタートして約2ヶ月が経ち、クラスや学年、クラブ等で友達や先輩や先生方とつながることはできましたか？

2年生は宿泊学習の目標『一味同心 ～マナーを守れ つむげ絆～』を掲げ、5/11-12の2日間、バス移動、体験活動、レク、宿泊、キャンプファイヤー、飯盒炊爨などの活動を通して、友だちと協力しながら準備をしたり、一緒に行動する中で、友だちの良いところを知り、クラスと学年が団結し、『深い絆＝つながり』を紡いできました。1年生は5月末に校外学習が、3年生は6月中旬に修学旅行が予定されています。それぞれの学年で、毎日の学校生活ではもちろんのこと、これらの行事を通して、「つながる力」を身につけるために、話したことがない人や、自分とはタイプが違う人とも勇気を出して積極的に関わりをもって行ってほしいです。

さて、今日はタイトルの上にある「自立」について考えていきましょう。みなさんは

【質問① 何か問題が起きた時に「人のせい」にしてしまったことはありませんか？】 Yes / No  
⇒「あいつが悪い」「先生が悪い」「親が悪い」「ルールが悪い」・・・実はそれは、誰にでもある自然な気持ちで、先生もうまくいかない時に、「人のせい」にしたくなることはよくありました。わかります。

II中では平成8年(1996年)1月から生徒憲章とともに制服が「自由服」に変わり今に至りますが、当時制定された生徒憲章の6項目のうち一番初めのタイトルが「自立」となっています。II中の生徒憲章の一番最初は『自立』です。そこには、「一人ひとりみんなが、自分で考え、判断し、行動しよう」と書かれています。その言葉に一言付け加えたとしたら、「自立」とは、自分で決めて、自分で『責任をもつこと』、だと考えています。II中は制服ではなく自由服ですので、自分で自由に服を選ぶことはできますが、「自由には、必ず責任がついてくる」のです。何を着てもいいというわけではありません。その服を選ぶことで、「どう見られるか」「どう選ぶのか」は自分の責任になります。誰かのせいにはできないのです。

さきほどの話題「人のせい」の話に戻ります。

【質問② さきほど何か問題が起きた時のことを聞きましたが、あなたは次のようなことが起きたらどうしますか？  
どういう行動をとりますか？】

- ・友達に嫌なことを言われた
- ・グループで意見が合わない

あなたの答え

自立した人の行動

①

②

③

「これからの社会を生きていく上で一番大事な力の一つは何だと思いますか？」

私は「意見が違う人と対話できる力」「問題が起きた時や対立を話し合いで乗り越える力、課題を解決できる力」だと考えています。そういう場面で、「私はこう思う」「どうしてそう思ったの?」「なるほどそういう考えもあるね」と相手の考えを受け入れながら、対話を進めていき、「じゃあ、どうすればいい?」と未来に向けての解決策と一緒に考える。このような平和的解決をすすめていくことができる力を身につけてほしいのです。学校でトラブルが起きるのは当たり前、そのトラブルを学びとし、失敗しながら練習⇒成長していくのが学校です。みなさんに目指してほしいのは…… 一つ上のステージに進み「じゃあ、自分はどうするか?」「自分に何ができるのか?」

・人のせいにしない人

・自分で考え、判断し、行動することができる人

・対話で解決できる人

⇒自由な学校だからこそ、自分で考え、自分で引き受ける

ことのできる責任感のある人になってください。これから自分の周りで何か起きたらこうつぶやきましょう。

『ラッキー、このトラブルは成長のチャンスだ！ 解決してみせるぞ！』 Be kind! Be strong! Be smart!

## テストについて (本日から返却スタート)

先週 5/21~22 に中間テストがありました。1年生にとっては初めての定期テスト。返却が始まり、ドキドキしていることでしょう。2年生は、卒業まであと 9 回、3年生はあと 4 回、定期テストがあります。1年生はあと 14 回もあるのです。(ガーン・・・(-\_-;)

ここでテストについての捉え方と、今後のテストにどのように取り組んでいけばいいのかについて一緒に考えましょう。テストで 100 点が取れる人はほとんどいません。たいていの人にはミスをするもの。Paul Bear Bryant さん (アメリカのフットボールのコーチ) の言葉を紹介します。(↓↓どんな意味か考えてみよう)

**When you make a mistake, there are only three things you should ever do about it.**

### 1. Admit it.

### 2. Learn from it.

### 3. Do not repeat it.

どんな人でもミスします。ミスがあるということは、これから成長できるということ、答案の『×』は成長途上の印、「ここが伸びるところだよ」の目印なのです。伸びしろがあるのです。×の意味を理解し、解きなおし、学びを深め、成長しましょう。ミスには成長のためのヒントがあります。友だちの点数は関係ありません。今日から友だちと比べるのはやめ、過去の自分と比べ、次に 1 点でも上回ることを目指しましょう。同じミスをしなくなったらそれは立派な進歩です。成長を一步一步、積み重ねていきましょう。

① 人のせいにせず、言い訳をせず、ごまかさず、ミスをした不完全な自分を認め、受け入れること。

② ミスの原因を突き止め (問題の読み間違い、写し間違い、綴りミス、勉強不足、理解不足など) ミスから学び (分析・対策を立てる、どうしたら○になるのか、どこが足りなかったのか) 改善すること。

③ 同じミスを繰り返さないようにすること。→失敗をやり直し、やり直しを続け、成長を目指すこと。

## 保護者のみなさまへ

5/ ( ) は、5~6限参観授業、終礼後、学級懇談会を実施します。ご多用のこととは存じますが、お子さまの授業に取り組む姿や学級での様子等をご覧いただければと思います。当日は、保護者用名札、スリッパ (体育館用)、下足袋をご持参くださいますよう、お願いいたします。

# 十一中生 よく頑張りました！ ～クラブ等の表彰～

クラブ名	大会名	結果	個人名
女子 バスケットボール部	春季豊能地区大会	優勝	
		優秀選手賞	
男子 バスケットボール部	春季豊能地区大会	準優勝	
		優秀選手賞	
卓球部	春季豊能地区大会 団体の部	第3位	
剣道部	春季豊能地区大会	男子団体準優勝	
		女子団体3位	
男子バレーボール部	桜杯	第3位	
	豊能地区春季総合体育大会	第3位	
	1年生大会	優秀選手賞	
女子ソフトテニス	豊能地区春季団体戦	優勝	
	2026 節分カップ	準優勝	
	古江台大会	第3位	
サッカー部	豊中市シード権大会	優勝	
	ソサイチカップ	優勝	